

高校・短大の輝く日々から チカラをもらい、 医療への貢献をめざします。

私を大きく育てた、 愛知淑徳での日々。

高校・短大の多感な時期、愛知淑徳で個性豊かな仲間と出会い、人生のなかでもとびぎり輝く日々を過ごしました。その支えとなったのが、生徒・学生の主体性を尊重してくださった先生方。あたたかく、ときに厳しくご指導いただいたおかげで、勉強だけでなくマラソン大会や水泳大会、学園祭などの行事にも全力を尽くし、目標に向かって頑張り抜く力を培うことができたと思います。特に思い出深いのが、短大時代に熱中した油脂研究サークルでの活動です。調理学や食物学を専門とする山路経子先生のサポートのもと、淑短祭では「食品の酸化」をテーマとした研究発表に励み、日々の食生活と健康との関わりについて考えを深めました。今、愛知淑徳での5年間を振り

返り、自由闊達な校風のもとで学んだこと、挑戦したこと、そのすべてが私を大きく育ててくれたと感謝しています。

短大卒業後は信託銀行に入行し、窓口から融資まで一通りの業務を経験しました。個人・企業のさまざまなお客様と接して社会人としてのマナーや仕事への責任感が身につき、キャリアを重ねていく基盤を築くことができました。

医療サービスの財産は「人」。

結婚した後も働き続け、25歳で出産を機に退職。産まれた娘が小学校に入学するまでは育児を最優先しましたが、社会で自分も成長させ続けたいと考え、再就職する準備も進めました。医療事務の資格を取得してクリニックに勤務し、患者様の健康を支える医療サービスの重要性を実感。ご縁があつて

株式会社ニチイ学館で働くチャンスを得たが、医療機関と医療サービスの担い手を結ぶ仕事に力を注ぎました。

現在は、名古屋東支店の医療関連支店長となつて3年目。病院・クリニックの多様なご要望にいかに対応するか。派遣するスタッフがイキイキと働くためのサポート体制をいかに充実させるか。医療に貢献し、患者様の笑顔が増えることを願って、業務の改善・発展に努めています。あらゆる仕事において、財産は「人」。スタッフが意欲的に働くことが医療サービス、患者サービスの向上につながり、何より本人の生きがいにもつながります。特に女性スタッフが多数の弊社では、出産・子育て、介護なども大切にしながら自身のキャリアを磨き、自己実現が果たせるように支えたいと考えています。そして私も、愛知淑徳での青春時代に負けないほど「今」がキラキラと輝くよう、向上し続けたいと思います。



淑短祭で研究成果を発表(高津さんは後列左から2人目)。油脂研究サークルの仲間とは今もよく会い、当時の話に花を咲かせます。



医療機関とスタッフ、双方の満足度向上、そして患者様への貢献をめざし、広い視野を大切に支店の業務を取りまとめます。

株式会社ニチイ学館 名古屋東支店
医療関連支店長

高津 昌子さん(旧姓:石黒)

愛知淑徳高等学校から愛知淑徳短期大学家政学科へ進学。1980年3月に卒業後、信託銀行に5年間勤め、出産を機に退職。育児をしながら医療事務の資格を取得、クリニックで働いた後、株式会社ニチイ学館に入社。医療関連サービスに従事し、2013年より現職。